

平成21年度

日本薬剤師会 農林水産薬事薬剤師部会
動物薬事研修会次第

1. 日時：平成22年2月 5日（金） 11：00～16：30（東京会場）
平成22年2月19日（金） 11：00～16：15（大阪会場）

2. 場所：（東京会場）「長井記念館地下ホール」
（大阪会場）「大阪府薬剤師会館」

（敬称略）

司会：（東京）農林水産薬事薬剤師部会幹事 大河・宮田
（大阪）農林水産薬事薬剤師部会幹事 増田・富田

3. プログラム（予定）：

11:00～11:05 主催者開会挨拶

（東京）日本薬剤師会副会長 寺脇 康文

（大阪）日本薬剤師会常務理事 七海 朗

- 1) 11:05～12:15（講演 60分、質疑時間 10分）

「動物薬事をめぐる最近の動き」

農林水産省消費・安全局 畜水産安全管理課長 池田 一樹

（東京 12:15～13:15（60分） 昼食休憩）

（大阪 12:15～13:00（45分） 昼食休憩）

- 2) 東京 13:15～14:45（講演 80分、質疑時間 10分）

大阪 13:00～14:30（講演 80分、質疑時間 10分）

「動物用医薬品の流通・販売等に関する話題

（「動物用医薬品等の範囲に関する基準」について）」

農林水産省消費・安全局 畜水産安全管理課

課長補佐（薬事監視指導班担当） 丹菊 将貴

（東京 14:45～15:00（15分） 休憩）

（大阪 14:30～14:45（15分） 休憩）

- 3) 東京 15:00～16:30（講演 80分、質疑時間 10分）

大阪 14:45～16:15（講演 80分、質疑時間 10分）

「世界の高病原性鳥インフルエンザ流行状況と新型インフルエンザ」

鳥取大学農学部獣医公衆衛生学教室教授 伊藤 壽啓